

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成21年>>

<週報> 第27週 (平成21年 6月29日 ~ 7月5日)

発行日: 平成21年7月8日

<月報> 6月 (平成21年 6月1日 ~ 6月30日)

発行: 福井県健康福祉部健康増進課

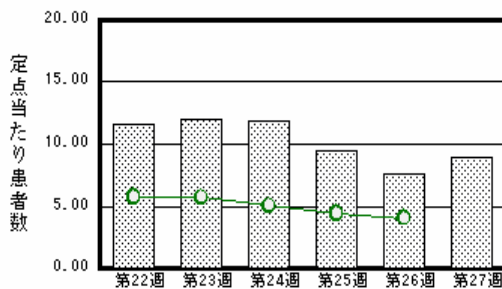
福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

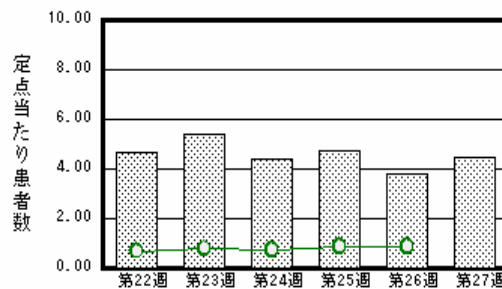
注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎197名(8.95名) 流行性耳下腺炎98名(4.45名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎45名(2.05名) 水痘26名(1.18名) 咽頭結膜熱14名(0.64名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(197名) 流行性耳下腺炎(98名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(45名) 水痘(26名) 咽頭結膜熱(14名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は197名です。定点当たり報告数は増加しました(7.55名 8.95名)。地域別にみると、福井地区16.29名、二州地区7.67名、丹南地区7.40名、坂井地区5.67名、若狭地区1.50名、奥越地区1.50名の順となっています。
4. 【流行性耳下腺炎】報告数は98名です。定点当たり報告数は増加しました(3.77名 4.45名)。地域別にみると、坂井地区9.67名、福井地区5.29名、丹南地区4.40名、奥越地区2.50名、二州地区1.33名、若狭地区0.50名の順となっています。
5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は45名です。定点当たり報告数は減少しました(2.91名 2.05名)。地域別にみると、丹南地区4.40名、二州地区2.33名、坂井地区2.00名、福井地区1.14名、若狭地区0.50名、奥越地区0.50名の順となっています。
6. 【水痘】報告数は26名です。定点当たり報告数は減少しました(2.18名 1.18名)。地域別にみると、丹南地区2.00名、若狭地区1.50名、坂井地区1.33名、福井地区1.14名、二州地区0.33名の順となっています。

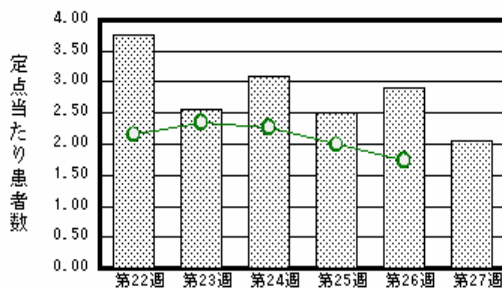
感染性胃腸炎



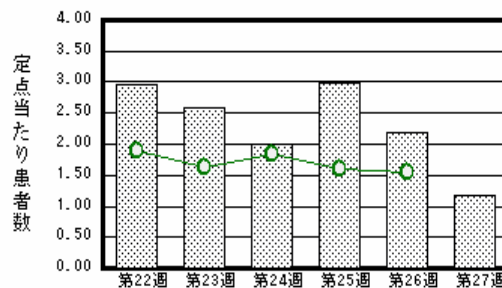
流行性耳下腺炎



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



水痘



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2009年第25週号(6月15日~6月21日)要点

発生動向総覧	<第25週> 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第20週以降増加が続いている / その他最新動向
注目すべき感染症	<新型インフルエンザ> 2009年7月1日現在、確定症例は世界120カ国から報告されている
病原体情報	インフルエンザウイルス2008/09シーズン / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2009年
速報	神戸市環境保健研究所の新型インフルエンザ検査対応について
海外感染症情報	新型インフルエンザA(H1N1)
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核3名の報告がありました。
(なお、結核の報告が第25週に3名、第26週に1名ありました)
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症2名の報告がありました。(下表参照)
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	女性 1名	女性 1名
主な症状	軟便	なし
感染原因・感染経路	調査中	調査中
平成21年	福井県	有症者15名、無症者6名
	全国	762名(6月21日現在)
平成20年同時期届出累計	有症者10名、無症者7名、全国843名	

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成21年 第27週 平成21年6月29日(月)～平成21年7月5日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(26週)
小児科 (22)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	2 0.18			1 0.33		1 0.13	4 0.13	1 0.03	931 0.20
	RSウイルス感染症			1 0.33				1 0.05		169 0.06
	咽頭結膜熱	1 0.14	3 1.00	2 0.67		7 3.50	1 0.20	14 0.64	14 0.64	1181 0.39
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8 1.14	6 2.00	7 2.33	1 0.50	1 0.50	22 4.40	45 2.05	64 2.91	5257 1.74
	感染性胃腸炎	114 16.29	17 5.67	23 7.67	3 1.50	3 1.50	37 7.40	197 8.95	166 7.55	12266 4.05
	水痘	8 1.14	4 1.33	1 0.33	3 1.50		10 2.00	26 1.18	48 2.18	4651 1.54
	手足口病		2 0.67					2 0.09	2 0.09	1435 0.47
	伝染性紅斑								1 0.05	672 0.22
	突発性発しん	3 0.43	2 0.67	1 0.33			7 1.40	13 0.59	16 0.73	2251 0.74
	百日咳									155 0.05
眼科 (3)	ヘルパンギーナ		1 0.33					1 0.05	2 0.09	1860 0.61
	流行性耳下腺炎	37 5.29	29 9.67	4 1.33	1 0.50	5 2.50	22 4.40	98 4.45	83 3.77	2597 0.86
	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				18 0.03
基幹 (6)	流行性角結膜炎	1 0.50						1 0.33		357 0.53
	細菌性髄膜炎									9 0.02
	無菌性髄膜炎									10 0.02
	マイコプラズマ肺炎		*							215 0.47
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									12 0.03

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

* 欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成21年第27週 平成21年6月29日(月)～平成21年7月5日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月				4								～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月		3		6	3	1		4			2	～11ヶ月							
1歳		1歳	1	5	1	28	4			8		1	11	1歳							
2歳		2歳		2	6	17	8	1		1			8	2歳							
3歳		3歳		3	2	15	6						14	3歳							
4歳		4歳		1	8	17	2						26	4歳							
5歳		5歳			7	16	2						20	5歳							
6歳		6歳			8	16							4	6歳							
7歳		7歳			4	14							7	7歳							
8歳		8歳			3	14							1	8歳							
9歳		9歳			2	5							2	9歳							
10～14歳		10～14歳			2	24							2	10～14歳							
15～19歳	2	15～19歳				10								15～19歳							
20～29歳	1	20歳以上			2	11	1						1	20～29歳		1					
30～39歳														30～39歳							
40～49歳														40～49歳							
50～59歳														50～59歳							
60～69歳	1													60～69歳							
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計	4	合計	1	14	45	197	26	2		13		1	98	合計		1					
前期計	1	前期計		14	64	166	48	2	1	16		2	83	前期計							
当期間/前期	4	当期間/前期	***	1	0.7	1.19	0.54	1		0.81	***	0.5	1.18	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***
増減数	3	増減数	1		-19	31	-22		-1	-3		-1	15	増減数		1					

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成21年6月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	2	2				3		6	2	2				
坂井	1			1						1		0				
二州	1		2								2	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	5	1					2	1	7	2	1				
合計	5	6	5	3				5	1	14	6	6	31	18	1	50
前期計	5	5	2	2	1					7	3	6	28	16	1	45
当期間/前期		1.2	2.5	1.5		***	***	***	***	2	2		1.11	1.13	1	1.11
増減数		1	3	1	-1			5	1	7	3		3	2		5

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	0.50	1.00	1.00				1.50		3.00	1.00	2				
坂井	1			1.00						1.00		0				
二州	1		2.00								2.00	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	5.00	1.00					2.00	1.00	7.00	2.00	1				
合計	5	1.20	1.00	0.60				1.00	0.20	2.80	1.20	6	5.17	3.00	0.17	8.33
全国5月	943	1.06	1.21	0.27	0.40	0.27	0.19	0.64	0.18	2.24	1.98	455	3.76	1.16	0.05	4.97

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													2	1		3
1歳～4歳														12		12
5歳～9歳																
10歳～14歳														1		1
15歳～19歳																
20歳～24歳		2	1					2	1	4	2		1	2		3
25歳～29歳		1	1							1	1					
30歳～34歳			1	1						1	1					
35歳～39歳		2	1					1		3	1					
40歳～44歳		1								1			1			1
45歳～49歳			1					2		2	1					
50歳～54歳				1						1			2			2
55歳～59歳													1	1		2
60歳～64歳				1						1			2			2
65歳～69歳													4			4
70歳以上													18	1	1	20
合計		6	5	3				5	1	14	6		31	18	1	50
前期計		5	2	2	1					7	3		28	16	1	45
当期間/前期		1.2	2.5	1.5		***	***	***	***	2	2		1.11	1.13	1	1.11
増減数		1	3	1	-1			5	1	7	3		3	2		5

***は前期計が 0 のとき